

東港金属株式会社

東京都大田区京浜島2-20-4
電話 03-3790-1751
URL <http://www.tokometal.co.jp>
(見学受付)
電話03-3790-1751 又は 各営業担当

関東地方は5月29日に平年より10日早く梅雨入り宣言が出されました。梅雨という言葉は雨の日のイメージがあるため、この時期は意外と紫外線が強いことを知らない人が多いようです。しかし、1年で最も日が長く、太陽も高くなる6月頃は、紫外線量が最大とも言われています。褐色に焼けた体は健康そうで魅力的ですが、日焼けは皮膚がんにもつながります。男性は気にされないかもしれませんが、紫外線は曇りの日でも雲の厚さによっては60～80%も透過するそうですので、外で作業をされる方は日焼け対策を考えたほうがよさそうです。

環境省は5月30日(ごみゼロの日)から6月5日(環境の日)までを「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」として設定し、国、都道府県、市民等が連携して、監視活動や啓発活動を一斉に実施しております。有名になった赤坂プリンスホテルの解体の様子を見て、丁寧な解体することで、きっと再生可能なものが沢山出ているのではと想像できます。混ぜればごみ、分ければ資源です。不法投棄する前に再生方法を考える人が増えれば、日本は更に清潔な国になるでしょう。

東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物の処理をお受けいたします。身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。



★**羅針盤**

鉄スクラップ →

考察) 5月は東京製鉄宇都宮工場特級価格33,000円/トンでスタート。8日に500円/トン下げましたが、その後横ばいが続いています。6月は、欧州や韓国の景気が停滞気味で、上がる要素はありません。多少下がると思われます。

銅 →

考察) 5月は、LME6,875ドル/トン、国内銅建値770,000円/トンでスタートし、為替円安の影響を受け、最終的には銅建値790,000円/トンまで上がりました。しかしながら月末から円高に転じ、ユーロの下げにより、欧州株の月初は下がると思われますが、6月は横ばいが続くでしょう。

アルミ →

考察) 5月は、LME1,850ドル/トンでスタートし最終的には1,900ドル/トンまで上がりました。6月は2次合金も上がることから多少ではありますが上がると思われます。

プラスチック →

考察) 5月は原油が上がり、円安になりましたが動きは見られませんでした。6月も、5月同様に横ばいになると思われます。

5月予測の自己評価

鉄スクラップ	×	アルミ	×
銅	×	プラスチック	○

鉄・非鉄スクラップ・市況からの6月予測

営業部 Y の考察

★**羅針盤**

東港金属天童支店(1)

今回は今までとは趣をかえて、当社天童支店の沿革と取り扱い製品を紹介いたします。

天童支店は非鉄金属製品取扱いを営んでいた(株)メタルポートより平成22年11月に譲り受け、従来の業務を継承して、東港金属天童支店として営業を開始しました。



天童市は山形県のほぼ中央部に位置し、皆様の印象は将棋の駒と温泉の町だと思います。全国の将棋駒の約95%を生産していますので、41号でご紹介する予定です。

ご存知のように、非鉄金属製品は幅広い需要の裾野をもち、電気・電子部品、機械部品、建設材料、自動車など、現代社会を支えるさまざまな産業分野で利用されております。

東港金属の社内では製品販売という異色の部門ですが、金属リサイクルの輪の中で頑張っていることは同じですので、どうぞ宜しくお願いいたします。

天童支店の特徴の一つはアルミ用精密切断機の導入にあります。アルミ材の注文は9割が精密切断との指定となっています。平成15年の導入時にはお客様の要望に合わせて、切断した板の公差を都度お客様に確認しながらの調整でした。今は、仕上げ用ノコ刃の交換時の調整作業に緊張しながら、「寸法の確認」に注力しております。

これらは一例ですが「正直に誠実に」をモットーに心がけての対応をお客様も感じてくださって、取扱商品の説明が分かりやすく見積の回答も早いので、大変役に立っているとの嬉しいお声もいただいています。

これからも難しいご注文にもフレキシブルに対応し、お客様の望み通りの製品をお届けすることに努力して参ります。

【1】天童支店の歴史

- 昭和48年4月
 - ・(株)福田地銅店(戦後、東港金属の兄弟会社として設立)の天童出張所として開設。
 - ・製品納入先は、工業用ミシン、自動車関連部品の加工会社
- 平成元年10月
 - ・天童支店となり、福島市から秋田市へ至る国道13号線沿いへ新築移転し、お客様の利便性が増した。
 - ・納入先を自動車関連部品、電子機器部品、半導体装置部品及び精密板金加工部品加工会社と拡大させていった
- 平成2年3月
 - ・アルミ板切断機導入し、切断加工品の納期短縮を図る
- 平成3年4月
 - ・丸棒、異形材高速切断機導入する



私の野球人生

(第4回)

前回は中学2年生の私の調布シニア時代のことを紹介しましたが、今回はいよいよ最後の年の思い出を書かせていただきます。

まず、中学3年になると、この当時のリトルリーグでは12月の年末からお正月初めに台湾遠征があり、私も日本代表として初めての海外を経験しました。

当時の台湾は貧富の差が激しく、歓迎会では日本の円が欲しいようで、500円札(当時)と台湾の硬貨を取り換えっこしました。中学生の私は通貨レートの知識もありませんでしたので、初めは台湾の硬貨と喜んでいましたが、後からその硬貨が100円もしない貨幣だと知り、ショックを受けたのを思い出します。

さて野球のほうですが、台湾は当時年齢がバラバラで、中学生チームのはずが全員高校生と思えるぐらいのチームが数チームあり、勝ち越して帰国するのは難しいといわれていました。過去では荒木大輔さんの時代に4勝2敗で勝ち越しましたが、その他はすべて負け越しで帰国していたそうです。

初めに対戦したチームもまさに高校生がずらりとおり、整列の時には爪楊枝をくわえている選手もおりました。体格も違っていました。

我々も昨年日本一になったチームなので、絶対勝つてやると意気込んで臨んだ試合でしたが、9対2であっさり負けてしまいました。4回まで3対2ぐらいで善戦していたのですが、次の回から高校生クラスの選手がどんどん出てきて、こてんぱんにやられてしまいました。相手はこんなチームばかりなのかと悔しく落ち込んでいた初日でした。

中高校時代は身体の成長期であり、高校生になるまでの練習時間の総計を思うと、中学生が頑張っても、体力・経験の違いが出たということだったのでしょう。

そんな初日に日本では考えられないようなことを見聞しました。次回お話しします。



溝口 仁(営業部主任)

- 平成4年7月
 - ・(株)福田地銅店が(株)メタルポートに商号変更した
- 平成15年7月
 - ・アルミ用精密切断機導入
- 平成22年11月
 - ・東港金属(株)天童支店となり営業を開始

【2】天童支店の取り扱い製品

- 非鉄金属全般～伸銅品、軽金属(アルミ)、ステンレス製品
 - 形状～板、丸棒、四角棒、異形棒、パイプ、箔、線、コイル各種
- ※お客様よりのご希望使用サイズに切断し納入しております。

